国立科博専報，No. 1，1968年3月30日

早池峰山および宮古付近に産する若干の甲虫類について

中　根　猛　彦

国立科学博物館動物研究部

NAKANE, Takehiko*: On Some Remarkable Species of Beetles Collected in Mt. Hayachine and Miyako

岩手県に産する甲虫に関しては，かつて竹内誠一氏が「岩手県甲虫誌」(1939) を自費出版し772種を記録したが，北上山系および東海岸からの記録は資料不足のためか少数であった．また現在の時点でみるとき，同定に疑問のある種も散見される．ここでは，それらについて触れる余裕がないので，本年の調査で私自身採集した資料と，山本弘（修紅短期大学），中谷 充（県立紫波高等学校）両氏が宮古付近・早池峰山で得られ提示された資料から若干種のみについて述べることにする．

1．アオカタビロオサムシ *Calosoma inquisitor cyanescens* MOTSCHULSKY（オサムシ科）

従来，北海道の他に青森県から知られていたが，宮古付近（山本）で得られた．既に述べたことがあるように，本州産の個体は北海道産のものと比較して小さく，上翅両側がより平行し，背面が銅色をおび，♂交尾器舌状片の形がやや異なるので別亜種としたほうがよいかと思われる．

2．マークオサムシ *Carabus* (*Limnocarabus*) *clathratus maacki* MORAWITZ（オサムシ科）

この種も宮古付近で採集されている（山本）．主に東北地方の西側で得られており，東海岸地方では唯一の記録であろう．

3．チョウカイヒメクロオサムシ *Carabus* (*Asthenocarabus*) *opaculus shirahatai* NAKANE（オサムシ科）

原種は北海道産．この亜種は鳥海山・十和田付近に産するが，早池峰山（中谷）から1♂1♀が得られている．鳥海山の個体より多少細形のようであるが，特に区別するほどの特長は認められないようである．

以上の他に採集されているオサムシ類は，宮古付近でクロカタビロオサムシ *Calosoma maximowiczi* MORAWITZ，エゾカタビロオサムシ *Campalita chinense* (KIRBY)，アオオサムシ *Apotomopterus insulicola* (CHAUDOIR)，セアカオサムシ *Hemicarabus tuberculosus* (DEJEAN et BOISDUVAL)，コクロナガオサムシ *Carabus* (*Leptocarabus*) *exilis* BATES，クロナガオサムシ *C.* (*L.*) *procerulus* CHAUDOIR，キタマイマイカブリ *Damaster* (s. str.) *blaptoides viridipennis* LEWIS があり，早池峰山（中谷）ではコクロナガオサムシが得られている．この最後のものは盛岡付近の個体に比べ，上翅がより卵形で肩部が張らず，比較的小さいが，1♀しかないので軽軽しく判断できない．

4．イワキナガチビゴミムシ *Trechiama oreas* (BATES)（ゴミムシ科）

青森県岩木山原産の種．早池峰山の標高 1600 m 前後の地点で1♂を採集した．別に1♀（中谷）も得られている．

5．ハヤチネヌレチビゴミムシ *Patrobus* (*Apatrobus*) *hayachinensis* NAKANE, sp. nov.（ゴミムシ科）

早池峰山採集品（中谷）中の1♂は新潟県の *P. echigonus* HABU et BABA によく似ているが，上翅の微細印刻が明らかで等径的であること，♂交尾器先端が強く下向することで特長づけられ，側頭のふくらみは弱く，上翅第3間室の3孔点はいずれも第3条溝に接し，縁部丘孔点は7～8であって新種と認められる．

6．エゾナガゴミムシ *Pterostichus* (*Bothriopterus*) *thunbergi* MORAWITZ（ゴミムシ科）

* Department of Zoology, National Science Museum, Tokyo.

本種は北海道に広く分布するが，本州からの記録がない．早池峰山の中腹で得た1♂は北海道産のものに比べ小形で，前胸はより強く心臓形 (cordate) をしており，上翅は肩部の張りが弱くて，より前方へ狭まっている．♂交尾器は北海道南部の個体よりむしろ中央山岳のもののに似て先端が細めであるが，一般的には北海道産のものと異なるから，本州産のものを亜種と認め，*michinoku* NAKANE, susp. nov. と命名したい．

7．キタアトキリゴミムシ *Cymindis subarcticus* KANO（ゴミムシ科）

早池峰山（中谷）より1♀を検した．本種は北千島・樺太・北海道に分布し，土生・馬場（1962）は新潟県朝日連峯より亜種 (subsp. *asahiensis* HABU et BABA) を記載したが，上の1♀の前胸後角は原種のように鋭く突出しているので今後の検討を要する．

8．エダヒゲナガハナノミ *Epilichas flabellatus* (KIESENWETTER)（ナガハナノミ科）

宮古市重茂付近で採集した．本種には地域的な変異があり，下北半島山地には肢・腹部など黒い亜種 (subsp. *mutsuensis* NAKANE) が産する．重茂の個体は腹部が暗色であるが肢は黄色である．

9．エゾヒゲナガハナノミ *Epilichas brunneicornis usori* NAKANE（ナガハナノミ科）

この亜種は下北半島恐山原産で，早池峰山麓で1♂を得た．福島県の別亜種は濃色であって♀はほとんど

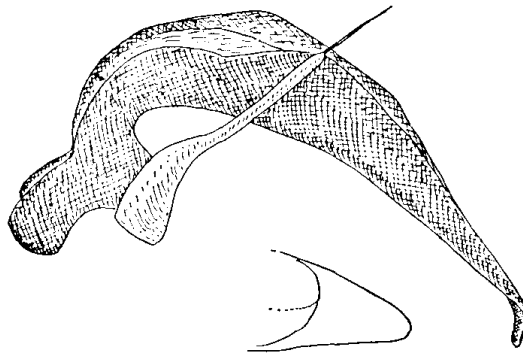
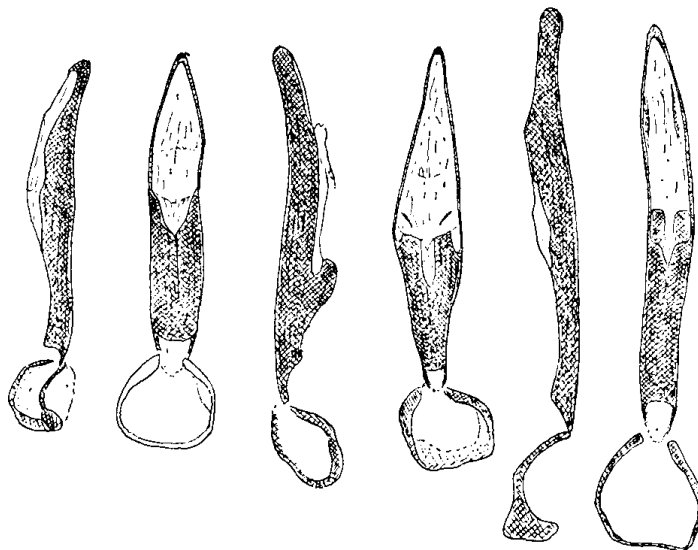



Fig. 1. *Patrobus* (*Apatrobus*) *hayachinensis* NAKANE, sp. nov. Male genitalia in lateral view (with paramere somewhat inclined) and apex of the penis in dorsal view.
ハヤチネヌレチゴミムシの♂交尾器（側片は傾いている）と陰茎の先端（上面）

Figs. 2–4. Male genitalia of *Cautires*-species: 2 (left two), *C. geometricus* (KIESENWETTER)?; 3 (middle two), *C. incompositus* (OHBAYASHI); 4. (right two), *C. nakanei* (J. WINKLER).
Cautires 属の3種の♂交尾器：2(左)，クロベニボタル：3(中)，ミダレクロベニボタル：4(右)．カタアカクロベニボタル．

黒い.

10. ヒメベニボタル *Lyponia delicatula* (KIESENWETTER) (ベニボタル科)

宮古市重茂で得た1♂1♀がある. この種は比較的暖地に多く, 東北地方では知られていなかった. 別に同属の *L. quadricollis* (KIESENWETTER) も早池峰山麓で採集された. なお本種には一見近似した2別種があり(未発表), 近畿・中部の山地にそれぞれ産する.

11. カタアカクロベニボタル *Cautires nakanaei* (J. WINKLER) (ベニボタル科)

この属の種は互いに近似していて識別が難しいが, 本種は♂交尾器が細長いことで区別できる. 中央アルプスや紀伊半島山地から知られていたものであるが, 宮古市重茂で得られ, 十和田付近にも産する. 上翅肩部の毛が赤く, しばしば赤色毛は内方へ拡がるが, この特長は他の二, 三の種にもみられる. 重茂では本種と酷似したクロベニボタル *Cautires geometricus* (KIESENWETTER)? と黒色で赤色毛のないミダレクロベニボタル *C. incompositus* (OHBAYASHI) も採集された.

12. アオチビケシキスイ *Meligethes praetermissus* EASTON (ケシキスイ科)

本種は青藍光沢のある小形種で, 従来北海道のみから知られていたが, 早池峰山麓で小さな1個体が得られた.

13. ヒラムネマルキスイ *Serratomaria tarsalis* NAKANE et HISAMATSU (キスイムシ科)

微小な甲虫で近年記載されたものである. 現在までに知られた産地は中部山岳以西であるが, 早池峰山麓で2頭採集された.

14. キイロクチキムシ *Cteniopinus hypocrita* (MARSEUL) (クチキムシ科)

暖地に多い美しい黄色の甲虫で, 九州などでは花上に多いが, 北地ではまれである. 宮古市重茂において1頭採集された.

15. ハラアカホソナガクチキムシ *Phloeotrya rufoventris* NOMURA (ナガクチキムシ科)

奥日光, 八ケ岳から記載された種であるが, 今回は早池峰山麓で1頭が採集された. 黒い円筒形の種で, 腹部が黄赤色を呈する.

16. モモグロハナカミキリ *Toxotinus reinii* (HEYDEN) (カミキリムシ科)

竹内によると本種は岩手県でもふつうの種に属するが, 早池峰山腹で得た1♀は通常の個体と異なり, 体(上唇・小腮・下唇を除く)・触角・肢(端刺・爪を除く)ともに黒色である. ♀は一般に黒化の傾向が強く, var. *nikkoensis* MATSUSHITA, 1933 もそれであるが, 上翅に黄褐条を残し, 触角も大部分淡色である. 上記の個体はそれ故 ab. *iwatensis* NAKANE と名付けたい.

なお カラカネハナカミキリ *Gaurotes* (*Parageaurotes*) *doris* BATES も1対得られたが, その腹部は♀では黒色, ♂では大半が黒色である. このような個体は東北北部ではよく見いだされるが, 北海道に分布する *G.* (*P.*) *suvorovi* SEMENOV とは区別すべきものであろう.

他に早池峰山からは以前から *Judolia sexmaculata* の記録があり, ヤマトキモンハナカミキリ *J. japonica* TAMANUKI も宮古付近(山本)で採集されている.

17. チャイロサルハムシ *Basilepta balyi yezo* NAKANE (ハムシ科)

日本全土にふつうな種の北海道型で, 肢も体と同じに赤褐色である. 早池峰山のものもこの型であるが, 今回黒化型(肢も黒色)が得られたのは注目される. 原種には黒化型として ab. *japonicum* JACOBY が知られている.

18. キノコヒゲナガゾウムシ *Euparius oculatus* (SHARP) (ヒゲナガゾウムシ科)

本種には黒化型 var. *niger* (NAKANE et UNO) があり, 東京付近でのみ発見されていたが, 今回宮古市重茂で採集された本種中には黒化型が含まれていた. この型と原型の間には中間型が認められない.

この他にゾウムシ科ではキタヒョウタンゾウムシ *Okikuruminus roelofsi* (HAROLD), ムラカミカレキゾウムシ *Atrachodes murakamii* MORIMOTO などが得られている.

以上，現在までに資料を調査した結果から，多少とも注意される種を摘記した．当然のことではあるが，一般的にみて，海岸地方には，かなり暖地性の種が北上分布しているが，山地帯には寒地性の種が多く見いだされている．なお，地方変異に富む種が東北地方南部の型とどの辺で置きかわるかというような問題は，今後の調査を必要とするであろう．

終りに当り，調査の際に種々の面でお世話になった宮古市重茂の野崎泰司氏御一家，修紅短期大学の山木弘氏，宮古市役所の島香健三氏，岩手県庁の東根武夫氏等観光課の方々に対し厚く御礼申し上げる．

Summary

This paper contains records and notes of some remarkable species of beetles collected at Mt. Hayachine in the Kitakami Mountain Range and in Miyako City on the eastern coast of the Rikuchu district. Brief descriptions of a few new forms are also included.

(Carabidae)

1. *Calosoma inquisitor cyanescens* MOTSCHULSKY — Miyako
2. *Carabus* (*Limnocarabus*) *clathratus maacki* MORAWITZ — Miyako
3. *Carabus* (*Asthenocarabus*) *opaculus shirahatai* NAKANE — Mt. Hayachine

(Harpalidae)

4. *Trechiama oreas* (BATES) — Mt. Hayachine
5. *Patrobus* (*Apatrobus*) *hayachinensis* NAKANE, sp. nov.

Holotype: ♂, Mt. Hayachine, Iwate Pref., N.E. Honshu, Japan, 7. VIII, 1964 (M. NAKAYA). Body length: 8 mm. Black or blackish brown species, with reddish appendages and underside of hind body. Closely related to *P.* (*A.*) *echigonus* HABU et BABA from Niigata Prefecture, but differs from the latter in having the following features: microsculpture of elytra isodiametric and distinctly impressed; apex of median lobe of the male genitalia markedly bent downwards; 3rd interval of elytra bearing 3 pores adjoining to the 3rd stria, and marginal pores 7 or 8 in number; and temporae of head oblique and very slightly tumid.

6. *Pterostichus* (*Bothriopterus*) *thunbergi michinoku* NAKANE, susp. nov.

Holotype: ♂, Kadoma, Mt. Hayachine, Iwate Pref., N.E. Honshu, Japan, 6. VII. 1967, T. NAKANE leg. Body length: 11 mm. At a glance the present subspecies resembles *P. subovatus* MOTSCHULSKY or *P. yoritomus* BATES in size and shape, but its upper surface has no metallic lustre and its pronotum lacks in the longitudinal fold just inside the hind angles. As compared with the typical specimens of *P. thunbergi*, this race is relatively smaller and less robust, and different in having the distinctly cordate prothorax and the more oval-shaped elytra with more sloped shoulders. Hind angles of pronotum are distinctly angulate.

7. *Cymindis* (*Tarulus*) *subarcticus* KANO — Mt. Hayachine

The pronotum of our single example (♀) has sharply projected hind angles as in the nominate race.

(Ptilodactylidae)

8. *Epilichas flabellatus* (KIESENWETTER) — Miyako

The specimens obtained are coloured as the typical form, but relatively smaller and their abdomen is blackish.

9. *Epilichas brunneicornis usori* NAKANE — Mt. Hayachine

(Lycidae)

10. *Lyponia delicatula* (KIESENWETTER) — Miyako
11. *Cautires nakanei* (J. WINKLER) — Miyako

This species is characterized by having long and slender median lobe of the male genitalia. *C. geometricus* (KIESENWETTER) and *C. incompositus* (OHBAYASHI) also occur in Miyako.

(Nitidulidae)

12. *Meligethes praetermissus* EASTON — Mt. Hayachine

This is the first record from Honshu.

(Cryptophagidae)

13. *Serratomaria tarsalis* NAKANE et HISAMATSU — Mt. Hayachine

(Alleculidae)

14. *Cteniopinus hypocrita* (MARSEUL) Miyako

(Melandryidae)

15. *Phloeotrya rufoventris* NOMURA Mt. Hayachine

(Cerambycidae)

16. *Toxotinus reinii* (HEYDEN) Mt. Hayachine

A melanistic example (♀) was obtained at Mt. Hayachine (Type, Kadoma, 5. VII. 1967, T. NAKANE leg.). The antennae and legs as well as the body black, with the exception of labrum, maxilla, labium, tibial spurs and claws reddish brown: ab. *iwatensis* NAKANE nov.

(Chrysomelidae)

17. *Basilepta balyi yezo* NAKANE Mt. Hayachine

One of the examples collected is black, as ab. *japonicum* JACOBY.

(Anthribidae)

18. *Euparius oculatus* (SHARP) Miyako

A few specimens of var. *niger* (NAKANE et UNO) were found on a *Polystictus* fungus accompanied with those of the typical form.